

もし変えようと思うなら。

本当に変えようと思うなら。

世界は変えられる。

この映画にはジョンの思いが詰まっています 世界平和を願う真実の姿が映っています
ジョンについてのドキュメンタリーは 数多くありますが、これは彼の愛すべき作品です

オノ・ヨーコ



LIONSGATE and VHI PRESENT AN AUTHORIZED PICTURES PRODUCTION "THE U.S. VS. JOHN LENNON" A FILM BY DAVID LEAF & JOHN SCHEINFELD FEATURING CARL BERNSTEIN NORM CHOMSKY WALTER CRONKITE MARIO CUOMO ANGELA DAVIS JOHN DEAN DON KOVIC YOKO ONO LENNON G GORDON LIDDY GEORGE MCGOVERN GERALDO RIVIERA BOBBY SEALE TOM SMOTHERS AND GORE VIDAL EDITED BY PETER S LYNCH II COORDINATING PRODUCER ARLENE WISZALEK EXECUTIVE IN CHARGE FOR AUTHORIZED PICTURES JONATHAN FLOM EXECUTIVE PRODUCERS KEVIN BEGGS SARAH GREENBERG NICK MEYER ERIK NELSON TOM ORTENBERG TIM PALEN STEVE ROTHENBERG SANDRA STERN EXECUTIVE PRODUCERS BRAD ABRAMSON MICHAEL HIRSCHORN LAUREN LAZIN PRODUCED BY DAVID LEAF & JOHN SCHEINFELD WRITTEN AND DIRECTED BY DAVID LEAF & JOHN SCHEINFELD

製作・脚本・監督：デヴィッド・リーフ & ジョン・シャインフェルド 撮影：ジェームズ・マザーズ 編集：ピーター・S・リンチ 2世 日本版監修：オノ・ヨーコ 出演：オノ・ヨーコ、ジョン・ウィナー、ロン・コーヴィック アンジェラ・デイヴィス、ジョン・シンクレア、タリク・アリ 2006年/アメリカ映画/モノクロ・カラー/35mm/ドルビー-SR-DTS/99分 「ピースベッド アメリカ ピースジョン・レノン」 原題：THE U.S.VS. JOHN LENNON サウンドトラック：EMI Music Japan 提供：メディアファクトリー 配給：ザナドゥー www.peacebed-johnlennon.com ©2006 Lions Gate Films Inc. All Rights Reserved

なぜジョン・レノンは、平和を愛することでアメリカの「敵」になってしまったのか？

「本当に願えば、世界は変えられる」と信じて行動した人間の魂の記録。

ジョンの魂。いま2007年の日本によみがえる。

PEACE BED

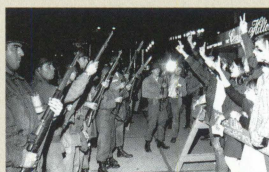
ベトナム戦争や人種差別、世界にあふれる貧困や暴力と闘うために何ができるのか。1969年、その思いをジョンとヨーコは大胆な方法で表現してみせる。「戦争をする代わりにベッドで過ごそう 髪を伸ばそう 平和になるまで」と、新婚旅行のベッドで抱き合ったままメディアに登場したのだ。斬新な意見広告のさきがけともなったメッセージ“HAIR PEACE BED PEACE”は世間を驚かせ、若者たちを戦争反対へと動かす大きなムーブメントとなっていく。その影響力の大きさにニクソン政権は脅威を感じ、FBIの監視や盗聴が始まる。世界最強の国家権力アメリカ政府とひとりのミュージシャンとの闘いがサスペンス映画を見るような緊張感とともに明らかにされていく。

ジョン・レノン、誰も知らなかった真実

FBIがコンサート会場に潜入し、歌詞を書き写したという幻の楽曲「ジョン・シンクレア」を歌うジョンの姿や、国外退去命令と闘った末にアメリカ永住許可証（グリーンカード）を手にした日のTVインタビュー映像など、未公開だった映像は必見。全編に流れる39の楽曲のうち2曲は初めて公開される秘蔵音源だ。「ビートルズはイエス・キリストよりも人気がある」と発言し、釈明会見をする25歳の頃から、全世界に向けて「WAR IS OVER IF YOU WANT IT」とメッセージを発するまでに“進化”し、時代を動かしていくジョンの行動から一瞬も目が離せない。愛するヨーコや息子ショーンとともに過ごす、家庭人としてのジョンの幸せそうな表情も印象的だ。

アメリカ vs ジョン・レノン ドラマを越えるドキュメンタリー

妻であり、盟友でもあるオノ・ヨーコへの3回にわたるロングインタビューに加え、親交のあったアーティストや敵対していたニクソン政権の要人や元FBI捜査官らの驚くべき証言も記録。ベトナム戦争の衝撃的な映像と、その戦争にNO!と訴え続けたジョンの歌詞がダイナミックに交錯し、ドキュメンタリーだからこそ伝わる興奮と躍動感がスクリーンからあふれ出る。1980年12月8日、ジョンは凶弾に倒れた。その一方でジョンが憎んだ戦争や暴力は、いまだに世界を脅かしている。だからこそ「WAR IS OVER IF YOU WANT IT」というジョンの言葉は、本当に願えば変えられるはずだという思想として、いまでも大きな意味をもって私たちに問いかけてくる。いまこそ、“PEACE BED”が必要なのだ。



www.peacebed-johnlennon.com

PEACE BED

アメリカ vs ジョン・レノン

12月8日ロードショー

お台場シネマメディアージュ
03-5531-7878
<http://www.cinema-mediage.com/>